DUALSAW
デュアルソー ダブルカッター

修理については【修理受付センター 0120-936-002】までお電話ください。

≪お問い合わせ≫
「デュアルソー ダブルカッター」についてのご質問は右記の「カスタマーサービスセンター」までお問い合わせください。
おかけ間違いのないよう番号をご確認ください。

ショップジャパン カスタマーサービスセンター
0120-096-013
受付時間
午前9時〜午後9時
（年末年始を除く）
[FAX]0120-700-037 [E-mail] info@shopjapan.jp
24時間・365日受付

世界の「!」をお届けします
ショップジャパン®

輸入/販売元
株式会社 オークローンマーケティング
〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル14F
shopjapan.jp

公益社団法人日本通信販売協会会員

正規輸入販売元 ショップジャパンはデュアルソー ダブルカッターの正規輸入販売元です。

ショップジャパンモバイルサイトへアクセス

管理番号：DUS240907T1-01

取扱説明書

平成24年10月発行（1）

このたびは「デュアルソー ダブルカッター」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
・本製品はこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
・ご使用の前に必ず「安全にお使いいただくために」をお読みください。
・取扱説明書および保証書は大切に保管し、必要なときにご利用ください。

デュアルソー ダブルカッター 取扱説明書

DUALSAW
デュアルソー ダブルカッター

二重絶縁

このマークは、製品が二重絶縁構造になっていることを示しています。
したがって本製品はアース（接地）する必要はありません。

ショップジャパン®

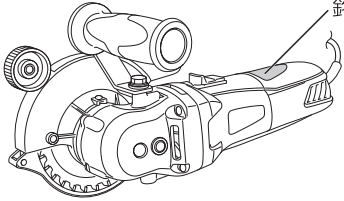
安全にお使いいただくために

表示内容を守らず誤ったご使用をされたときに生じる危害や損害の程度を以下のような表示で区分して、説明しています。

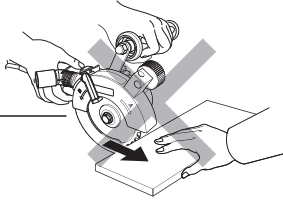
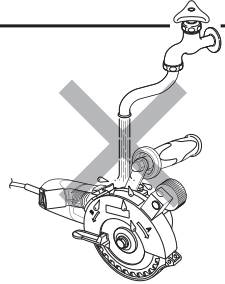
重 要

- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、製造者・販売者は一切の責任を負いません。
- お客様の不注意による破損・故障・ケガ・事故・火災に関して、製造者・販売者は一切の責任を負いません。

⚠危険	「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容
⚠警告	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容
⚠注意	「人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される」内容

⚠ ⚠ は、注意していただく「注意喚起」の内容です。
⦸ ⦸ ⦸ ⦸ ⦸ は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗ ❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

ご使用前の注意

⚠警告

禁止	**この取扱説明書に記載のない目的・方法でのご使用はおやめください。** ケガや事故の原因となります。
	お子さまや作業に関係ない人、ペット（動物）が容易に入れるような場所では作業しないでください。 事故の原因になります。
	お子さまや本製品の知識が無い人には、本製品や電源コード、付属品等に触れさせないでください。 事故の原因になります。
	作業場および作業台には作業に不必要なものを置かないでください。 作業中に巻き込んで事故の原因になります。

感電注意 水場での使用禁止	**雨の中で使用したり、湿った場所、濡れた場所では使用しないでください。** 感電する恐れがあります。
禁止	**ガソリン、シンナー、接着剤、塗料等の可燃性の液体やガスのあるところでは作業しないでください。** 爆発や火災の恐れがあります。
	紙類や布類等、燃えやすい物の近くで作業しないでください。 火災の恐れがあります。
取扱注意	**作業場は十分に明るくしてください。** 暗い場所での作業は事故の原因になります。
	作業場は清潔に保ってください。 油汚れで滑りやすかったり、ゴミやホコリ等が蓄積していると、事故の原因になります。
	作業に適した服装・身なりで作業してください。 サイズが合っていない服やネックレス等の装身具は巻き込まれる恐れがあり、事故やケガの原因になります。
	髪の長い人は、帽子やヘアカバー等で髪を覆ってください。 長い髪のままでは、巻き込まれてケガをする恐れがあります。
	保護メガネを着用して作業してください。 目をケガする恐れがあります。
	防じんマスクを着用して作業してください。 切断する材料の材質によっては、健康を害する粉じんが出ることがあります。

ご使用前の注意

⚠警告

取扱注意

防音保護具（耳栓または耳覆い／イヤーマフ等）を着用してください。
切断音が大きな作業では、聴覚に支障をきたす恐れがあります。

騒音防止規制について
騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。
必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。
表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速になり、事故やケガの原因になります。

電源コンセントは定格15A以上で、単独で使用してください。
発熱して火災の原因になります。

延長コードを使用する場合、定格15A以上のキャブタイヤコード（ケーブル）を単独で使用してください。
発熱して火災の原因になります。

使用前に本書にしたがって点検してください。
破損・割れ・亀裂・不具合・水ぬれなどがある場合は使用を中止して、巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。
そのまま使用すると、感電・火災・故障・ケガの原因になります。

あらかじめ切断する材料が切断可能な厚さかを確認してください。
反発や思わぬ動作により、ケガをする恐れがあります。
切断できる材料の厚さは、最大で約15mmが目安です。

切断する材料の下に障害物が無いか確認してください。
不意の接触などでケガをする恐れがあります。

ご使用上の注意

⚠危険

禁止

ブレードに手や顔、身体の一部を近づけないでください。
重大な事故やケガの原因になります。

ブレードを人に向けないでください。
重大な事故やケガの原因になります。

⚠警告

ぬれ手禁止
感電注意

濡れた手で電源プラグをコンセントに抜き差ししたり、スイッチや電源コードを触らないでください。
感電の恐れがあります。

水ぬれ禁止
感電注意

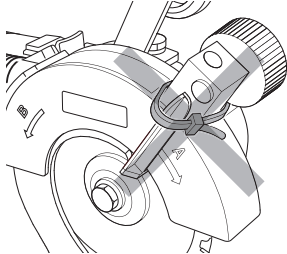
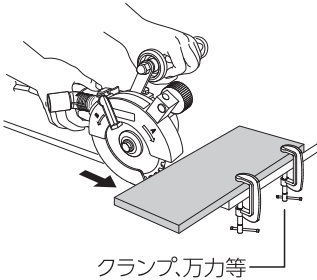
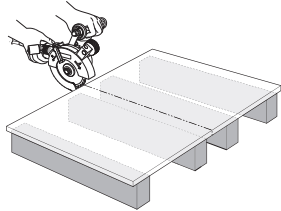
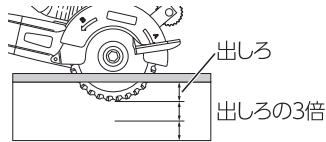
本体や電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしないでください。
感電・火災・ケガの原因になります。

禁止

電源コードを故意に曲げたり、ねじったりしないでください。
感電・火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つける、上に重い物をのせる、ドアにはさみ込むなどの行為はしないでください。
感電・火災・故障の原因になります。

電源コードを足に引っ掛けたり、無理にひっぱったりしないでください。
感電・火災・故障の原因になります。

電源コードを束ねたままで使用しないでください。
火災の原因になります。

ご使用上の注意

⚠警告

分解禁止

お客様自身による分解・修理・改造をしないでください。
火災・感電・事故の原因になります。

禁止

**電源プラグをコンセントから抜くときは、
電源コードをひっぱって抜かないでください。**
電源コードや電源プラグが破損し、感電・火災の原因になります。

**電源プラグをコンセントに差し込んだまま、
本製品のそばを離れないでください。**
事故の原因になります。

**スイッチに指をかけたまま移動したり、
運んだりしないでください。**
事故やケガの原因になります。

スイッチをONにしたまま、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
事故やケガの原因になります。

スイッチONの状態で固定しないでください。
事故やケガの原因になります。

取扱注意

**電源コードの被覆が破損した場合は直ちに使用を中止し、
巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。**
そのまま使用を続けると感電・火災の原因になります。

感電注意

使用中に身体をアース(接地)されているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外郭)
感電する恐れがあります。

取扱注意

**電源プラグの金属部分が変形したり、著しく変色した場合は
直ちに使用を中止し、巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。**
そのまま使用すると火災の原因になります。

電源コードに余裕を十分に持たせた状態で本製品をご使用ください。
電源コードをひっぱると、電源コードの断線や電源プラグの変形、
コンセントの損傷などにより、火災の原因になります。

取扱注意

**万一、電源コードが洗剤や殺虫剤に浸った場合は、直ちに使用を中止し、
巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。**
そのまま使用を続けると、破損・故障し、火災の原因になります。

禁止

電源コードに熱いものを近づけないでください。
感電・ヤケド・破損・故障の原因になります。

本製品を人や運搬車などが激しく行き来する場所でご使用にならないでください。
電源コードを踏まれたり、引っ掛けたりして破損・故障し、火災の原因になります。

取扱注意

**使用中に電源コードの一部が熱いときや、
電源コードに触れたり折り曲げたりすると電源が入ったり切れたりするときは
直ちに使用を中止し、巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。**
そのまま使用するとヤケド・火災の原因になります。

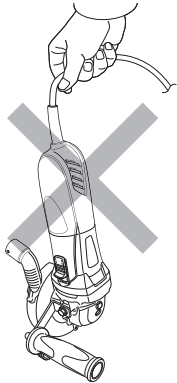
**使用中に本体が異常に熱くなったり、異常音がしたり、スイッチが戻らなかったり、
ブレードの回転にムラが生じた場合は直ちに使用を中止し、
巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。**
そのまま使用すると、事故やケガの原因になります。

**誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、
ブレードや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
事故やケガの原因になります。
異常があった場合は使用を中止し、
巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。

プラグを抜く

**次のような場合、スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜いてください。**
電源が入ったままでは事故の原因になります。
・使用しない場合
・ブレードを交換する場合
・お手入れをする場合
・危険が予想される場合

禁止

**本体を万力や金具などで固定して
使用しないでください。**
事故やケガの原因になります。

ご使用上の注意

⚠警告

取扱
注意

スイッチを入れる前に、お手入れに使ったブレードレンチや工具が取り外してあることを確認してください。
事故やケガの原因になります。

禁止

切断時および点検時以外は作動させないでください。
事故の原因になります。

切断中に本製品を左右にねじったり、強く押し過ぎないでください。
事故やケガの原因になります。

無理な姿勢、不安定な姿勢で作業しないでください。
ケガをする恐れがあります。

安全ガードがスムーズに動かなかったり、手を離しても速やかに元に戻らない場合は、ただちに使用をやめて、巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。
そのまま使用すると、事故やケガの原因になります。

安全ガードを外したり、開いたまま固定したりしないでください。
事故やケガの原因になります。

疲れていたり、体調がすぐれないとき、薬物やアルコールの影響があるときは使用しないでください。
注意力が散漫になり、事故の原因になります。

お子様やペット（動物）の近くでは使用しないでください。
思わぬ事故やケガの原因になります。

ブレードの回転が停止するような無理な使い方をしないでください。
発煙や発火・故障の恐れがあります。

ブレードの回転中はブレードロックボタンを押さないでください。
本体の破損やケガの原因になります。

取扱
注意

使用中は、周囲に注意しながら作業に集中してください。
他の事に気を取られると事故の原因になります。

ブレードは、当社指定のブレードを使用してください。
指定以外のブレードを使用すると事故やケガの原因になります。

切断・加工する材料は、安定性のよい台に置いて作業してください。
台が不安定ですと、ケガの原因になります。

切断・加工する材料をクランプや万力でしっかりと固定してください。
手や足で固定するとケガをする恐れがあります。

使用中は、本体を両手で確実に固定してください。
確実に持っていないと、本体が振れ、ケガの原因になります。

切落とし寸前や切断途中に、材料の重みでブレードがはさみつけられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
ブレードがはさみつけられると、ケガの原因になります。

材料の切落とし側が大きいときは、切落とし側にも安定性のよい台を設けてください。
ケガの原因になります。

切落とした木片がブレードと接触し、飛散するのを防止するために、台の高さは少なくとも、ブレードの出しろの3倍以上にしてください。
ケガの原因になります。

切断途中で本体を戻そうとする場合、その位置でスイッチを切り、回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにして戻してください。
ブレードを回転させたまま戻そうとすると強い反発力が生じ、ケガをする恐れがあります。

ご使用上の注意

⚠注意

禁止

**本体やグリップに油やグリースを付着させないでください。
また、付着した場合は、完全に取り除いてください。**
本体が滑って持つことができなくなり、
事故やケガの原因になります。

損傷していたり、摩耗しているブレードは使用しないでください。
使用中にブレードの破損や強い反発力が生じ、
ケガをする恐れがあります。

電源コードを持って本体を運ばないでください。
事故やケガの原因になります。

取扱注意

**切断前に、人のいない方向にブレードを向けて空転させ、
本体の振動やブレードの面振れなど
異常のないことを確認してください。**
異常があるとケガの原因になります。

禁止

**使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を
着用しないでください。**
回転部に巻き込まれ、ケガをする恐れがあります。

**切断しようとする材料の前方に手を置いたまま
作業しないでください。**
ケガの原因になります。

感電注意

回転するブレードで、コードを切断しないように注意してください。
感電の恐れがあります。

禁止

ブレードを回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
ケガの原因になります。

取扱注意

高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や本製品を落としたときなど、事故の原因になります。

ブレードは2枚装着し、切り口に2枚とも当てて切断してください。
片側1枚だけでは、切断中に本体の破損や強い反発力が生じ、
ケガをする恐れがあります。

ご使用後の注意

⚠警告

取扱注意

お子さまやペット(動物)の手の届かない場所に保管してください。
事故やケガの原因になります。

**修理は、必ずお買い上げの販売店、
または巻末のカスタマーサービスセンターにお申し付けください。**
修理の知識や技術のない方が修理すると、事故やケガの恐れがあります。

保管するときは、電源プラグを抜いてください。
電源プラグを差し込んだまま保管すると、感電・火災・故障の原因になります。

プラグを抜く

使用しないときは電源プラグを抜いてください。
事故やケガの原因になります。

⚠注意

取扱注意

使用後は、本書にしたがって点検および、お手入れをしてください。
点検やお手入れを怠ると、製品の寿命が短くなるばかりでなく、
事故の原因になります。

ブレードを交換する際、刃の部分に注意してください。
ケガをする恐れがあります。

正しくお使いいただくために

本製品の用途について

● 本製品は一般家庭で個人が使用するために製造された製品です。業務用としてのご使用はしないでください。

保管と廃棄について

● 本製品は平らで乾燥した清潔な場所に保管してください。また、本製品は、次のような場所には設置・保管しないでください。
- 極端に高温・低温になる場所
- 野外・直射日光のあたる場所
- ほこりや湿気の多い場所
- 油煙や湯気のあたる場所
- 暖房器具などの熱源や火気の近く
- お子さま、ペット（動物）の手の届く場所
- 滑りやすいものの近く（グリース、油、泥、雪、未乾燥の塗料など）
- 有害物質の近く

● 本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の行政、自治体の指示に従い、適切な方法で廃棄してください。

保守・点検について

● 取扱説明書で指示されている部品（当社が推奨または販売している部品）以外は、使用しないでください。故障やケガの原因になります。

● 部品が破損、または紛失した場合は、使用を中止して巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。当社にて修理してからご使用ください。

アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、巻末のカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

はじめに

この度は「デュアルソー ダブルカッター」をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
軽くてコンパクトで、切れ味抜群な「デュアルソー ダブルカッター」は、木材はもとより金属板などさまざまな材料を切断できます。さらに、別売品のダイヤモンドブレードを装着すれば、石材、タイル、レンガなども切断します。「デュアルソー ダブルカッター」といっしょに、日曜大工をもっと楽しみましょう。

ご使用の前に、この取扱説明書（本書）の説明をよくご覧になり、必ず正しい方法で使用してください。

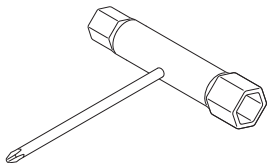
もくじ

各部の名称

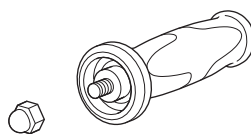
前 面

背 面

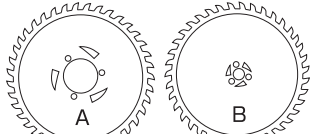
付属品(同梱)

ブレードレンチ

取扱説明書(本書)

潤滑スティック(10本)

ナット　　グリップ

＊1 出荷時には取りつけられておりませんので取扱説明書(17ページ)をご参照の上、取り付けてください。

付属品(本体付属)

ブレード

※ 本体に最初から取り付けられています。

ご使用前の準備

作業する場所について

作業する場所は、以下の項目を守ってください。

- 作業場は、いつもきれいに保ち、作業に関係ない物を近くに置かないでください。
- 作業場は、十分に明るくしてください。
- 作業場は、雨に当たらない、乾燥した場所を選んでください。
- 近くに溶剤や塗料などの可燃性の液体やガスが無い場所を選んでください。
- 紙類や布類等、燃えやすい物の近くで作業しないでください。
- お子さまや作業に関係ない人、ペット(動物)が容易に入るような場所では作業しないでください。

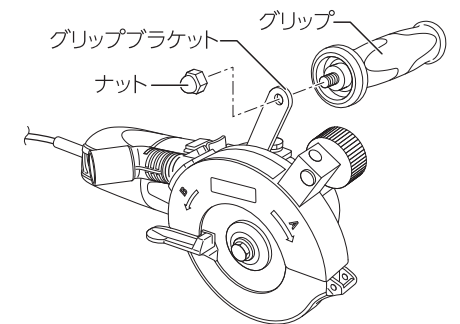
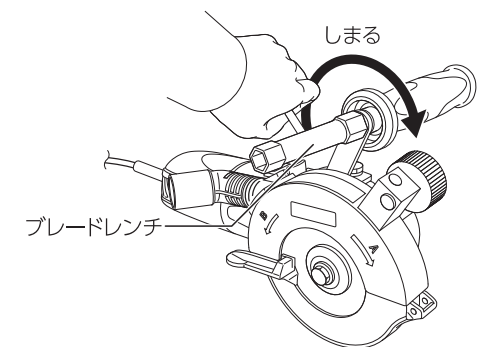
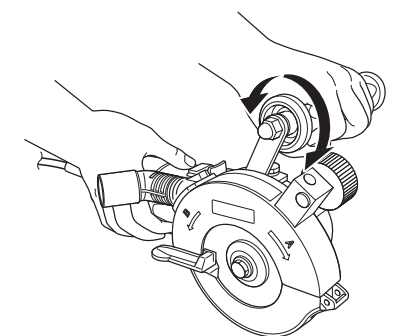
作業するときの服装・装備について

作業するときの服装や装備は、以下の項目を守ってください。

- 作業に適した動きやすく、体型に合った服装をしてください。
- ネックレスなどの装身具はつけないでください。
- 髪の長い方は帽子やヘアカバーを着用してください。
- 保護メガネを着用してください。
- 防じんマスクを着用してください。
- 防音保護具(耳栓または耳覆い／イヤーマフ等)を着用してください。
- 使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。

グリップの取り付け方法

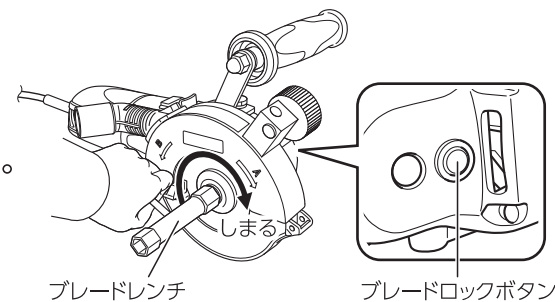
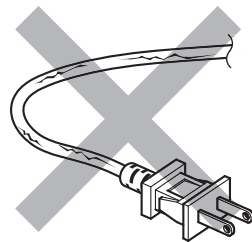
1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認します。

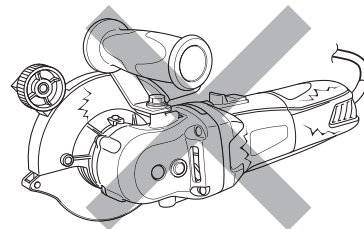
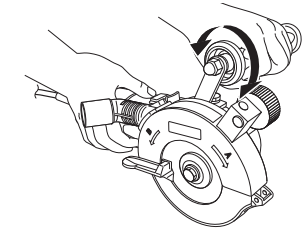
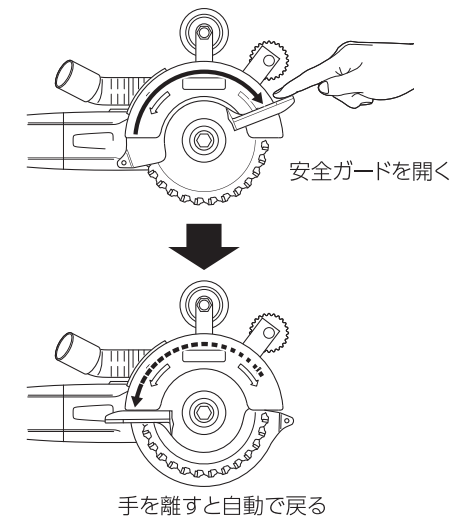
2 グリップをグリップブラケットに取り付けます。

3 ナットをブレードレンチを使って確実に締め付けます。

4 グリップを握って軽く揺らし、しっかり固定されていることを確認します。

ご使用前の点検

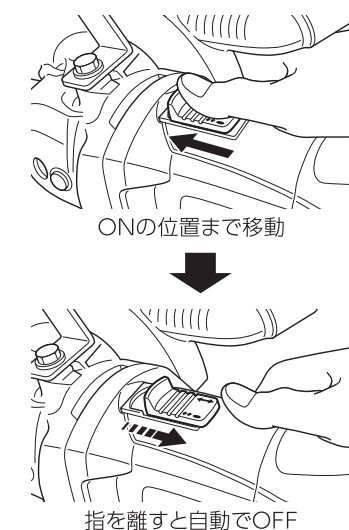
ご使用になる前に下記の点検を行ってください。異常があった場合は、ただちに使用を止め、巻末のカスタマーサービスセンターに修理を依頼してください。

注意! 点検は、電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。

点検項目

・ブレードロックボタンを押したまま、ブレードレンチを使って、ブレード中央のボルトがしっかり締まっていることを確認します。

・電源コードに亀裂、割れ、キズが無いか確認します。

・胴体に亀裂、割れ、キズが無いか確認します。

ご使用前の準備

・グリップがしっかり取り付いていることを確認します。

・安全ガードがスムーズに動き、手を離すと速やかに戻ることを確認します。

・ON/OFFスイッチを押し、スムーズにONの位置まで移動し、指を離したら元のOFFの位置に戻ることを確認します。

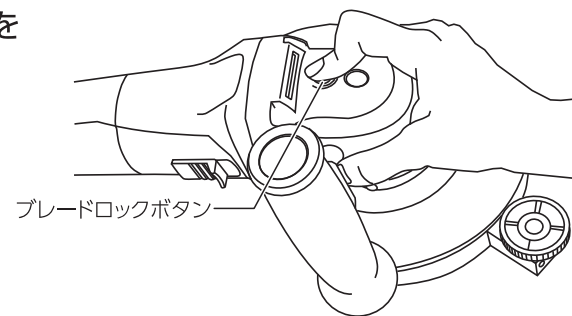
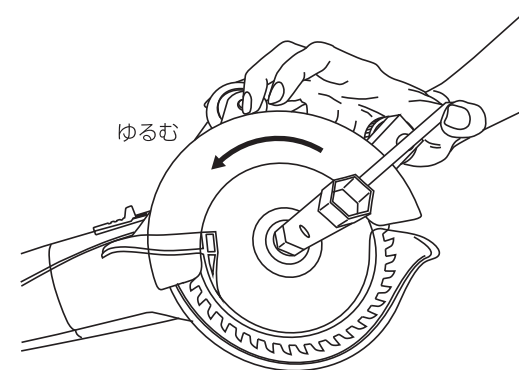
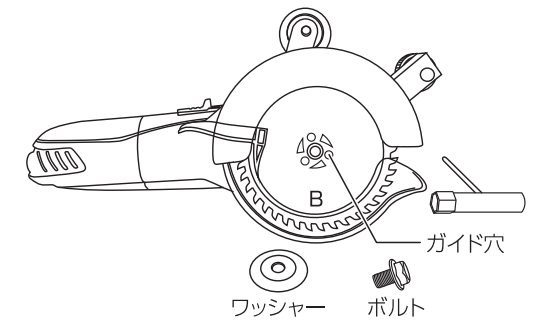
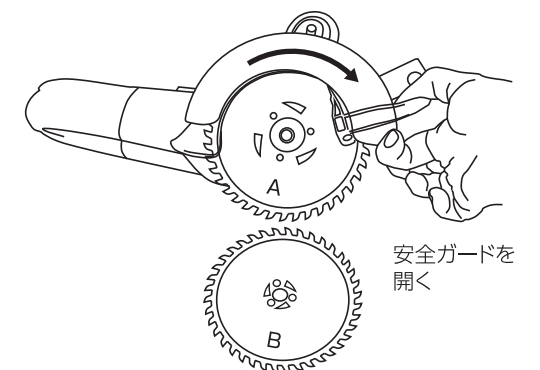
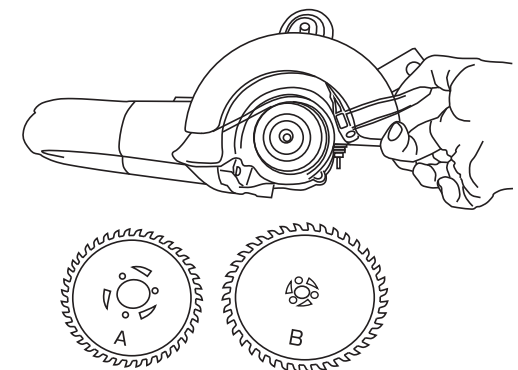
ご使用前の準備

ブレードの交換方法

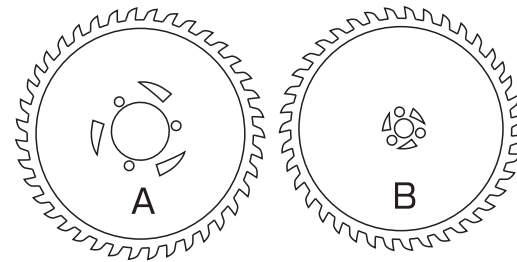
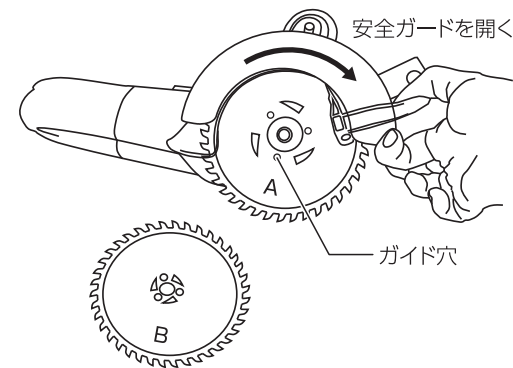
ブレードが摩耗したり、損傷して新品に替える場合や、ダイヤモンドブレード（別売品）に交換する場合は、下記の手順で交換してください。

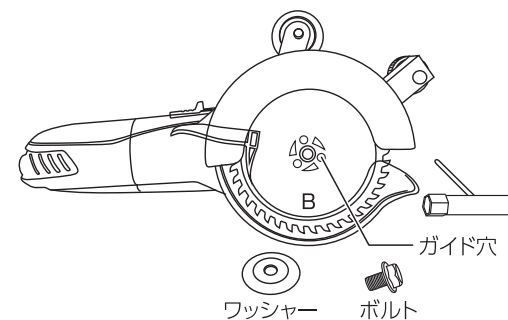
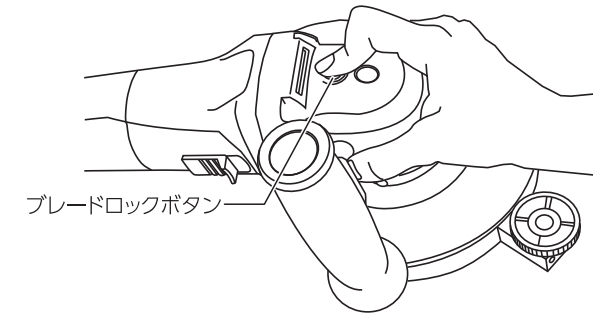
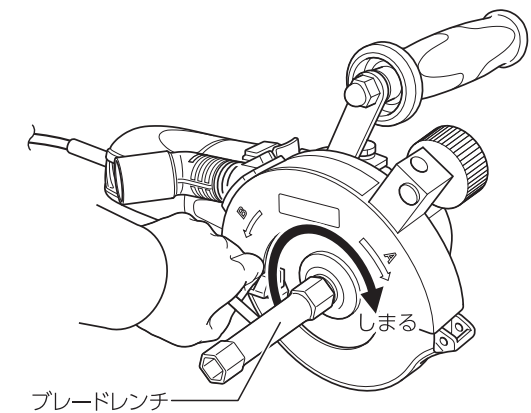
⚠注意	**ブレードを交換する際、刃の部分に注意してください。** ケガをする恐れがあります。

ブレードの取り外し

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認します。

2 背面にあるブレードロックボタンを押してブレードをロックします。

3 ブレードレンチを使ってブレード中央のボルトを緩めます。

4 ボルトとワッシャーを外します。

5 安全ガードを開き、ブレードBをインナーシャフトから外します。

6 ブレードAをアウターシャフトから外します。

ブレードの取り付け

1 新しいブレード2枚を並べてAとBがあることを確認します。

2 安全ガードを開き、アウターシャフトにブレードAを印刷面を上にして取り付けます。
このとき、ブレードのガイド穴3個がアウターシャフトのガイド3個にはまっていることを確認します。

3 ブレードBを印刷面を上にしてインナーシャフトに取り付けます。
このとき、ブレードのガイド穴3個がインナーシャフトのガイド3個にはまっていることを確認します。
ブレードBを取り付けたら、ワッシャーを付け、ボルトを軽く手で締めてください。

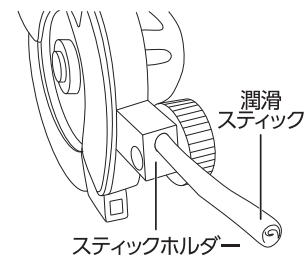
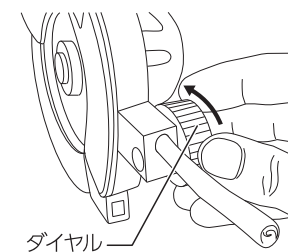
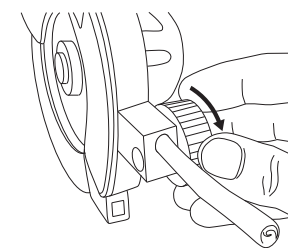
ご使用前の準備

4 本体背面のブレードロックボタンを押してブレードが回転しないようにロックします。

5 ブレードレンチを使ってボルトをしっかりと締め付けます。

6 ブレードレンチを外し、本体背面のブレードロックボタンが解除されていることを確認します。
※ブレードロックボタンが押し込まれたままで解除されていない場合は、手で軽くブレードを回してください。
それでも解除されない場合は、巻末のカスタマーサービスセンターへ修理を依頼してください。

ご使用方法

潤滑スティックの取り付け方法

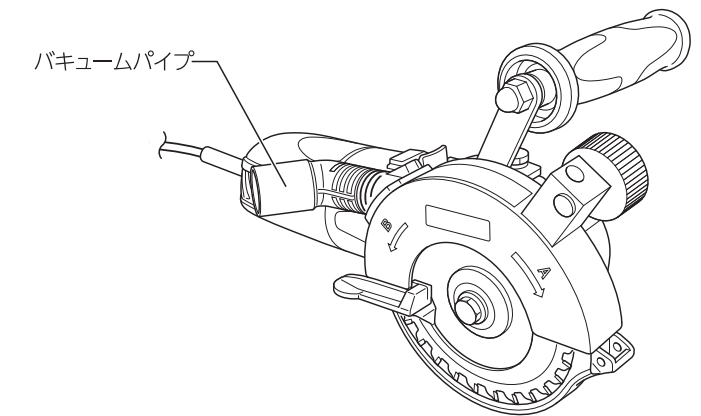
金属を切断する場合、潤滑スティックを使用してブレードと材料を保護します。

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認します。

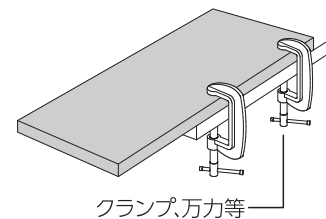
2 潤滑スティックをスティックホルダーに差し込みます。

3 ダイヤルを回して潤滑スティックがブレードに当たるまで進めます。
数回切断する毎に、ダイヤルを回して潤滑スティックをブレードに当たるまで進めてください。

4 外すときは、ダイヤルを逆に回して、潤滑スティックをスティックホルダーから引き抜きます。

集じん機を使用する場合

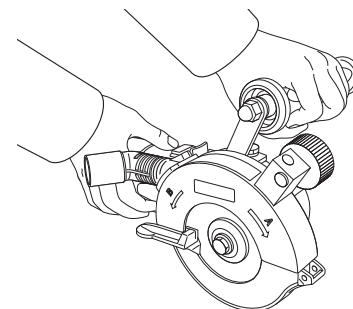
集じん機を使用する場合は、本体のバキュームパイプに集じん機のホースを接続してください。

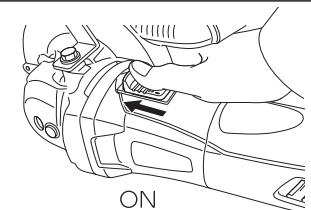
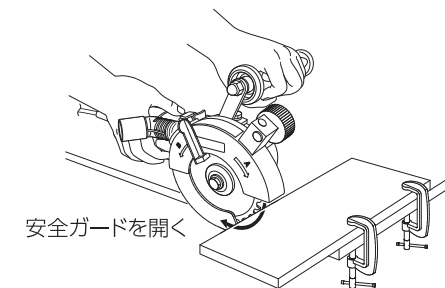
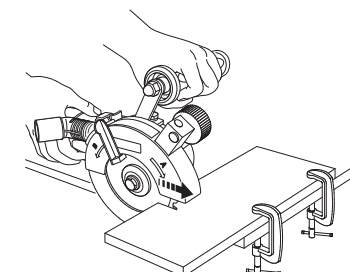
●集じん機を取り付ける際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●集じん機の使用方法や切りくずなどについては、
集じん機の取扱説明書をよくお読みください。

ご使用方法

ブレード(標準装備)による切断方法

⚠警告 2〜11ページの「安全にお使いいただくために」をお読みください。

1 切断する材料をクランプや万力等で
しっかり固定します。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。

3 グリップを左手で持ち、
右手は本体の胴体を図のように持ちます。

4 切断する材料に本体を近づけます。

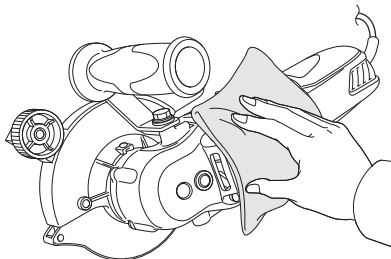
5 親指でスイッチをONの位置まで
スライドさせ、ブレードを回転させます。

6 安全ガードの先端を材料に
ゆっくり押し当てて、
安全ガードを開かせます。

7 安全ガードが開いたら回転するブレードを
ゆっくり材料に押し当て、切断を開始します。
そのままゆっくり前方に進め、切り終わるまで
この状態を保つようにしてください。

8 切断を終えたらブレードを材料から外し、
すぐにスイッチをOFFの位置にして、ブレードの回転を止めます。
※材料からブレードを離すと安全ガードは自動で閉じます。

お手入れ方法

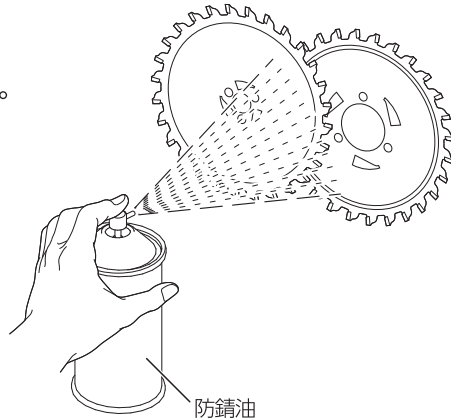
お手入れ前に電源プラグがコンセントから外れていることを確認します。

注意! 硬いブラシはキズが付くため使用しないでください。

胴体・グリップ(樹脂部)のお手入れ

柔らかな布で空拭きをします。
しつこい汚れやグリース、油等が付着した場合は、
柔らかい布に水を含ませ、
固く絞ってから汚れをふき取ります。

注意! 樹脂部にはシンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないでください。

ブレードのお手入れ

・切りくずやホコリは、ブラシ等で取り除いてください。
・ヤニや油などは拭き取ってください。
・保管するときは防錆油を塗布します。

仕様

本体寸法	長さ 約360×幅 約190×高さ 約190mm	コード長さ	約2.5m
本体重量	3.1kg	無負荷時回転数	5200min⁻¹
電源	交流100V 50/60Hz	ブレード寸法	ブレードA,B:各外径115mm
消費電力	900W	最大切込み深さ	約26mm
始動電流	50A		

故障かな?と思ったら

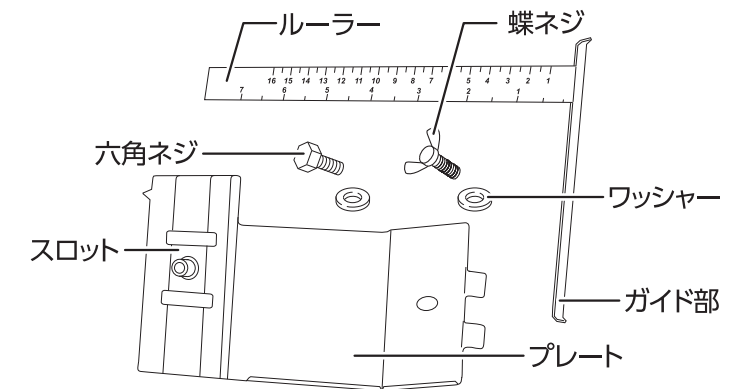
不具合	原因	対処法
ブレードが回転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込みます。
	コンセントに電気が来ていない。	ブレーカー等を点検します。
ブレードの回転が遅い	切断する材料がブレードに適していない(厚すぎる)。	切断する材料の厚さは最大15mmが目安です。
	タコ足配線等により、電圧が低下している。	定格電圧に合ったコンセントを単独で使用する。
	切断中に本体を左右にねじったり、強く押し過ぎている。	ゆっくり切り進めてください。
ブレードが振動する	ブレードが1枚しか付いていない。	ブレードAとブレードBの2枚を取り付ける(20ページ)。
	ブレードロックボルトがゆるんでいる。	ブレードレンチを使ってブレードロックボルトをしっかり締め付ける。
	ブレードの刃が損傷している。	ブレードを交換する(20ページ)。
切断できない、または切断しにくい	ブレードの表と裏が逆になっている。	ブレードを取り付け直す(20ページ)。
	ブレードの刃が損傷している、または摩耗している。	ブレードを交換する(20ページ)。
異常に大きな火花が飛ぶ	ブレードの刃が損傷している、または摩耗している。	ブレードを交換する(20ページ)。
切断面が割れたり、荒くギザギザになっている / ブレードが破損する / 本体が異常に熱くなる	切断中に本体を左右にねじったり、強く押し過ぎている。	ゆっくり切り進めてください。
	ブレードの刃が損傷している、または摩耗している。	ブレードを交換する(20ページ)。

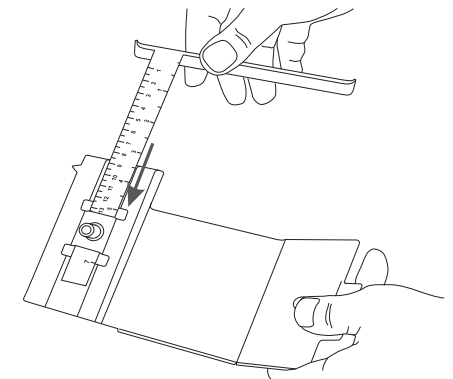
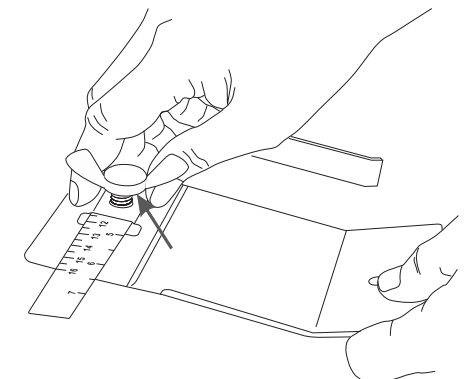
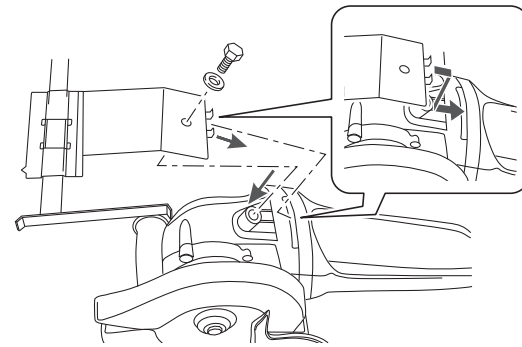
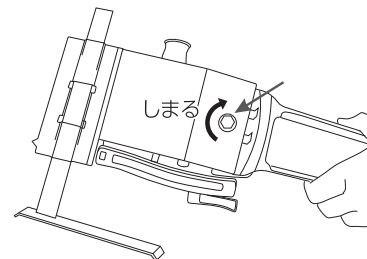
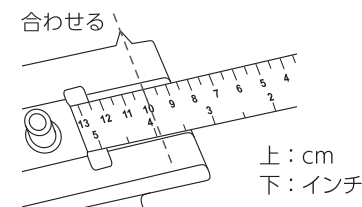
別売品について

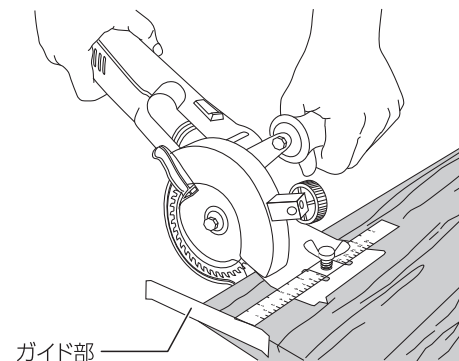
別売品の種類

・ガイドルーラー
ガイドルーラーを取り付けると、
お好みの幅で切断ができます。
切り筋が真っすぐになり、
正確に切ることができます。

・ダイヤモンドブレード
ダイヤモンドブレードを装着すると、
石材、タイル、レンガなどが
切断できます。

ガイドルーラーの取り付け

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認します。

2 プレートのスロットに
ルーラーを差し込みます。

3 蝶ネジとワッシャーを取り付けて
ルーラーを軽く固定します。

4 本体を裏返し、プレートのツメを本体の溝に入れ、プレートの穴と本体のネジ穴の位置を合わせます。

5 ボルトとワッシャーを取り付け、ブレードレンチを使って締め付けます。

6 切断したい幅にルーラーをセットして蝶ネジを締めて固定します。

7 切断する際は、ルーラーのガイド部を材料の側面に当てながら切断します。

ダイヤモンドブレードによる切断方法

⚠警告	2〜11ページの「安全にお使いいただくために」をお読みください。

1 ブレードをダイヤモンドブレードに交換します（20ページ参照）。

2 切断方法は26、27ページをご覧ください。

3 切断される材料の様子を見ながら、少しずつ切断していきます。

注意! ブレードを必要以上に強く材料に押し付けると、大きな破片が飛んだり、材料が割れたりします。

4 切断したらブレードを材料から外し、すぐにスイッチをOFFの位置にして、ブレードの回転を止めます。
※材料からブレードを離すと安全ガードは自動で閉じます。

MEMO

保証書・無料修理規定

保 証 書

ショップジャパン®

この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この保証書は、保証期間中に故障が発生しました場合には、下記の無料修理規定にしたがって無料修理を行うことをお約束するものです。
この製品が、万一保証期間内に故障しました場合は、**ショップジャパン修理受付センター**にご連絡願います。
保証期間内に限り無料にて修理をさせていただきます。（ご返送の際に発生する送料はお客様のご負担となります。）

※修理をご希望される場合、本書とデュアルソー ダブルカッターのお買い上げ証明（お買い上げ明細書、レシート、領収書など）の提示が必要となりますので、保証書とお買い上げ証明を大切に保管してください。

【品名:デュアルソー ダブルカッター】

お客様ご氏名:　　　　　　　　　　様

お客様ご住所:　〒

お客様電話番号（購入時）:

ご購入日:　　　年　　　月　　　日

保証期間: ご購入日より　**1年間**

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な点がありましたら裏面の当社カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

無 料 修 理 規 定

1. 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で故障した場合は保証期間内に限り無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   （イ）本書の提示がない場合。
   （ロ）お買い上げ明細書がない場合および本書の字句を書替えられた場合。
   （ハ）使用上の誤り、または不当な修理・改造による故障および損傷。
   （ニ）お引渡し後の輸送・落下・水ぬれ等による故障および損傷。
   （ホ）火災・公害・異常電圧および地震・落雷・風水害・その他の天変地異による故障および損傷。
   （ヘ）過酷な条件のもとで使用されて生じた故障および損傷。
   （ト）故障の原因が本機以外にある場合。
   （チ）付属品等の消耗品の交換。
   （リ）車輌船舶などに搭載されて生じた故障および損傷。
   （ヌ）一般家庭用以外の用途（業務用など）で生じた故障および損傷。
   （ル）取扱説明書に記載された「安全のご注意」を守られない場合の故障。
3. 直接修理窓口へ送付した場合の送料等や出張修理を行った場合の出張料等は、お客様の負担となります。
4. 消耗品は保証対象外となります。
5. 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。
6. 保証に関して不明の点がありましたら、当社カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。
8. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

アフターサービス

1. 保証期間経過後の修理については、ご希望により有料で承ります。
2. 当社は、補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
   注）補修用性能部品とは、その製品を保持するために必要な部品です。

修理受付先

ショップジャパン　修理受付センター

0120-936-002

受付時間　午前9時～午後9時（年末年始を除く）

お問い合わせ先

ショップジャパン カスタマーサービスセンター

0120-096-013

受付時間　午前9時～午後9時（年末年始を除く）

世界の「!」をお届けします

輸入／販売元
株式会社 オークローンマーケティング
〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル14F
shopjapan.jp